市政報告

札幌に暮らす人の声を、市政の真ん中へ。

住み続けたい人が4人に3人を超える札幌。それでも、冬の雪と道路、減っていくバス、上がり続ける物価、回覧板が届かない一人暮らしの悩みがあります。そして、大型事業の判断が、将来の市の負担を左右します。**だから、できないことは約束しません。**市のお金の使い道を議会でしっかりただし、何を問い、市がどう答えたのかを、皆さんに直接お伝えします。



札幌市議会議員

森 きよのり

札幌の今　住み続けたい。でも、悩みもある

76.4%

これからも住み続けたい

市内なら87.6%。理由の1位は買い物や通院の便利さ

52.4%

除雪の強化を強く望む

市民の要望の1位。「ある程度」を含めると79.0%

43.6%

一人暮らしの世帯

40年前の1.5倍。地域活動の参加経験は4割

3つの約束

守る

雪・歩く道・医療・子育ての「暮らしの土台」を、暮らしの現場の声から優先させる

問う

大型事業は、将来の負担と「何を見直すか」をセットで示させる

開く

町内会や回覧板の外にいる人にも、質問と答弁を直接お伝えする

札幌の暮らしに関わる、市のこれから

生活道路の排雪	町内会などが費用を分担する方式から、市が主体の方式へ移す方向。年内の答申を受けて基本方針	今年度中
路線バスの運賃	運転手確保のため、バス5社が1区240円→270円を申し出	2027年4月から予定
子どもの医療費	未就学児（通院・入院）と小学生の入院は所得制限なし	2027年8月から
都心の路上喫煙	禁止区域をすすきのなどへ広げ、加熱式も対象にする案	意見募集は延期中
MICE施設	南10条西3丁目（中島公園そば）。事業費597億円	2033年度開業予定
市立札幌病院	北11条西13丁目。再整備の手法と時期を調査中	今年度調査

札幌市議会議員 森 きよのり

〒004-0054 札幌市厚別区厚別中央4条5丁目4-12 B207

TEL 011-378-4165　info@mori-kiyonori.com

mori-kiyonori.com　X @KiyonoriMori　Instagram @mori_kiyonori

6つの政策と議会改革は裏面へ

市政報告

札幌市議会議員 **森 きよのり**

6つの政策 暮らしの声を届け、議会でただす

1 雪の日も歩けるまち

- 排雪の新しい方式は、決める前に各区の住宅街の声を聞かせる
- 歩道・バス停・横断歩道の凍結対策と、屋根のある歩行空間を広げる
- 大雪のとき、排雪の予定と進み具合が分かる「見える化」を確実に

2 大型事業は、将来の負担から問う

- MICE施設（597億円）は、将来の負担と金利上昇の影響を示させ、続ける・縮める・延ばすを比べて審議
- 市立札幌病院の再整備は、経営の見通しとセットで
- 新しい施設より、道路・学校・公園の維持と更新を優先

3 観光と暮らしの両立

- 路上喫煙の禁止区域の拡大は、喫煙所の整備と一体で
- 市の巡回の重点は昼休みの時間帯。夜のすすきのでも指導を
- 市の宿泊税を、観光地のごみ・混雑対策と、災害時の観光客の受け入れに

4 子育て世帯が住み続けられる

- 子どもの医療費は、残る所得制限（小学生の通院、中高生）も必要額と財源を示させる
- 保育・学童の質の向上と、担い手の確保

5 一人でもつながれるまち

- 町内会のデジタル化を、マンションの多い地域から広げる
- 町内会に入っていない人にも、防災・ごみ・地域の情報が届く仕組みを
- 一人暮らしの高齢の方の見守りと、身近な相談窓口の体制を

6 山すそとまちの危機管理

- 山に近い住宅地へ、ヒグマの出没情報をすぐ届ける
- 捕獲や緊急銃猟を担う人材の確保
- 大雪や災害のとき、地下歩行空間などに集まる人の一時滞在と多言語の案内

議会改革 見える・参加できる・働く議会へ

- 常任委員会の動画は、今は試行で一部の録画だけ。**全会議の生中継・録画へ**
- 決算での指摘を翌年度の予算にどう反映したか、市に回答させる
- 定例会ごとに、質問と市の答弁をホームページとSNSで報告

札幌市議会議員 森 きよのり
TEL 011-378-4165　info@mori-kiyonori.com
mori-kiyonori.com　X @KiyonoriMori

出典（日付は2026年）：札幌市「令和7年度第3回市民意識調査」（2,476人）、令和2年国勢調査、市雪対策審議会の答申案（10月13日）、市「生活道路除排雪の試験施工」（10月28日）、市公共交通協議会（6月30日）、市議会第3回定例会、総務委員会報告（10月6日）、市「新MICE施設整備基本計画（案）」、市の業務告示（3月）、市議会「インターネット配信」。